

## < えちぜん「新」元気プログラム >

現在、日本を覆っている閉塞感は、近年、日本人が目先の利益に踊らされ、他人を思いやる心を失い、自然との共生を軽視してきたことに大きな要因があると考えます。そこで、越前市においては、国府の伝統・文化を大切に継承し、福井県第一のものづくり技術に磨きをかけ、再びコウノトリが飛来することを願って農業や環境に力を注ぎ、教育や福祉の分野に独自性を発揮し、自然との共生、人と人との絆づくりを重視した、安定感と安心感のある市政を目指してまいります。長期的な視点に立って「人づくり、ものづくり、まちづくり」に取り組み、越前市の「夢づくり」を進めてまいる決意です。

### 元気な産業づくり ~ 産業と環境の融合を図り、産業の振興と雇用の安定に努めます。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸一のものづくり都市を目指し、地球環境に貢献するものづくり技術の振興を図るために「市産業活性化プラン」を平成22年度に改定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・池ノ上工業団地の拡張など企業立地を積極的に推進し、雇用の拡大を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市中心市街地活性化基本計画」に基づき、まちなか創業やコミュニティビジネス、蔵の辻での「壱の市」など、地域との協働による商業活性化の取組みを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業や物資調達地元発注を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口の増大、本市の魅力発信のため、毎年、全国規模のコンベンションを誘致・開催</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統工芸の産地連携や幅広いものづくり企業の立地を活かし、体験観光・産業観光による地域振興を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵の辻や武生公会堂記念館等を核に、まちなかの魅力と回遊性を高め、まちなか観光を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年に60周年を迎える「たけふ菊人形」の事業内容を充実し、入場者数を10万人に増加</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域職業訓練センターの機能充実や公共職業安定所等との連携強化により、雇用の安定や就業機会の拡大を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県や公共職業安定所等との連携強化により、離職者の再就職や生活支援、新規学卒者の就職支援を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の活性化を目指して、平成21年度に「市食と農の創造ビジョン・実践プログラム」を策定し、計画的な農業振興の取組みを展開</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市農業の中核を担う認定農業者や集落営農組織など、担い手の育成を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境調和型農業を推進し、安全安心な農産物の生産に取り組むとともに、付加価値の高い販売促進活動を支援</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市食育実践プログラム」に基づき、学校給食等で地産地消、食育の取組みを推進するとともに、米飯給食の拡充等を図り、平成24年度に学校給食における地場産食材使用率を45%以上に引き上げ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県等と連携し、有害鳥獣対策を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「県緑化大会」を平成22年度に越前市で開催するなど、市民参加の森づくりを推進し、緑豊かで健全な森林資源の維持増進と地元産材の利用を促進</li> </ul>

## 元気な人づくり ~ 将来に不安のない福祉社会の構築、夢を育む教育の推進を図ります。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市次世代育成支援対策推進行動計画」の後期計画を平成21年度に策定し、子育て支援をさらに促進するとともに、幼稚園・保育園での保育態勢を拡充</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時の乳幼児医療費助成を平成22年度から拡充</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・学校・地域の連携を強化し、青少年の健全育成を図る活動を促進するとともに、子どもが健やかに成長する環境を築くために「子どもの権利条例」を平成23年度までに制定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「放課後子どもプラン」の推進により、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体化するなど、子どもの安全で安心な居場所づくりを促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所児童の処遇向上と運営態勢の強化を図るために、児童養護施設「市進修学園」を平成23年度より民営化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市地域福祉計画」に基づき、助け合い、支え合う地域社会の形成に向け、市民、事業者、行政の連携・協働を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の促進、在宅介護サービスの提供体制の拡充等により健康・長寿のまちづくりを推進し、平成24年度の要介護等認定者の出現率を16%以下に引き下げ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センターの運営や老人クラブの活動を支援し、高齢者の生きがいづくりを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市障害者計画」の推進を図り、障がい者の自立と社会参加を支援</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市健康21計画」に基づき食育、生活習慣病の予防、こころの健康づくり等の事業を推進するとともに、がん検診などの受診率を県下トップクラスに引き上げ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市教育振興ビジョン」を平成21年度に策定し、教育全般（学校教育、生涯学習、文化、スポーツ）の振興を総合的に推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市学校施設耐震化推進計画」に基づき、任期中に5校の改築、7校の改修を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校ごとの「学力向上プラン」に基づき、少人数指導やチーム・ティーチングの充実など「確かな学力」を育む教育活動を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度からの小学校での英語教育の導入に向け、ALT&lt;外国人英語指導助手&gt;やICT&lt;情報通信技術&gt;等を活用した授業などの取組みを拡充</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本サッカー協会との協定に基づく「心のプロジェクト・夢の教室」の開催や、「ロボットコンテスト」「ものづくりプロジェクト」の実施など、夢ある子どもを育成する事業を拡充・推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前市のまちづくりに対する子どもたちの理解と関心を深めるために「子ども議会」を開催</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の図書室の図書充実を地域ぐるみで進めるとともに、出前ブックトーク・読み聞かせの実施など、子どもの読書環境を向上</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての市民に利用しやすい図書館サービスの実現など、特色ある図書館づくりを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の「人づくり機能」と自治振興会の「まちづくり機能」の一体化を促進し、公民館のコミュニティ機能を強化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仁愛大学や福井高専等との連携を一層強化し、人的・知的資源の交流、協働のまちづくりを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の歴史や文化を守り育てる取組みを促進するとともに、文化団体の活動を支援し、文化のまちづくりを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国府の文化や紫式部ゆかりの地などをアピールする施設として、武生公会堂記念館等の展示内容を一層充実</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市スポーツ振興プラン」に基づきスポーツのまちづくりを推進するとともに、平成23年度に市内の体育施設の再配置計画を策定</li> </ul>

## 快適で住みよいまちづくり ~ 都市基盤の整備や自然環境との調和を図り、定住化の促進に取り組みます。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市住みよい街づくり推進条例」に基づく「地域街づくり推進団体」の設立を促進するとともに、「市景観計画」に基づく景観まちづくりを市民との協働により推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市中心市街地活性化基本計画」に基づき、多様な主体の参画と連携を図り、中心市街地活性化の取組みを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良な共同住宅の整備や空き家などの有効活用を図り、まちなか居住を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道事業の推進と加入促進を図り、平成25年度末までに80%の水洗化率を達成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市水道ビジョン」を平成21年度に策定し、上水道の拡張事業や老朽管更新、配水施設の耐震化などを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県と連携して丹南地域総合公園の整備を促進し、任期中に野球場の供用を開始</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県と連携して戸谷片屋線の整備を促進し、任期中に供用を開始</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線の県内延伸や並行在来線への支援を国へ強く要請</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR武生駅にエレベーターを設置した跨線橋を平成22年度に整備し、バリアフリー化を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井鉄道福武線の西武生・家久駅間に、平成21年度内に新駅を設置するとともに、各駅にパーク＆ライド駐車場の整備を促進。併せて、乗る運動など利用者増に向けた取組みを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民バスの運行内容の見直し等により利便性を向上し、利用者数を平成24年度に11万8千人に引き上げ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市地球温暖化対策地域推進計画」を平成22年度に改定し、公共施設における太陽光発電設備の計画的な設置などCO2削減に向けた取組みを推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の生ごみの堆肥化（モデル校）や、紙類ごみのリサイクルの向上など、循環型社会の構築に向けた一層のごみ資源化対策を検討・推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民との協働により「コウノトリが舞う里づくりプロジェクト」を立ち上げ、人と生き物の元気な里地づくりを目指して、里地里山保全再生活動を推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンツーリズムを推進し、都市との交流を深めるとともに、交流から定住促進に向けた活動を支援</li> </ul>

## 安全で安心なまちづくり ~ 防災・防犯・交通安全対策などに力を注ぎます。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・全町内で自主防災組織を整備し、機動性のある初動・避難誘導体制を確立するとともに、関係団体との連携を深め、防災体制を一層強化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の総合防災訓練、並びに全17地区での防災訓練を協働により毎年実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市有建築物耐震化計画」を平成21年度に策定し、市有建築物の耐震化を計画的に推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県と連携して吉野瀬川ダムの建設や吉野瀬川・服部川等の改修を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な治水対策を推進するため、県と連携して河川の浚渫等を計画的に実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前警察署や防犯隊など関係団体との連携を深め、地域での子どもの見守り活動など防犯対策を強化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通死亡事故ゼロ社会を目指し、交通指導員会など関係団体と「市交通安全計画」に基づく活動を展開</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防の広域化や消防救急無線の広域化・共同化に取り組むとともに、消防団や自警消防隊など関係団体との連携を深め、消防力の強化、救急・救助体制の充実を促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市安全安心な消費生活実現プラン」に基づき、市消費者センターの機能強化など消費者行政を推進</li> </ul>

## 市民が主役のまちづくり ~ 市民と協働のまちづくりを進めます。

・「市自治基本条例」に基づき、市民自治活動をさらに推進するため、17地区の自治振興会の活動や組織等を支援
・全17地区での「地域ミーティング」、各種団体との「夢・まちづくりトーク」を毎年開催
・「市協働ガイドライン」に基づき、NPOなど市民活動団体との協働を推進
・市民の国際交流活動と連携・協働し、多文化共生の地域づくりを推進
・男女共同参画社会の実現を目指し、「市男女共同参画プラン」の推進を図るとともに、女性の能力活用・社会参画を推進するため、市の審議会等における女性登用率を平成24年度までに35%以上に引き上げ
・市政の情報を分かりやすく伝えるため、市の広報紙やホームページ、ケーブルテレビ等の充実を図るとともに、「市政出前講座」の開催を推進

## 地方分権に対応した行財政運営 ~ 元気な自立都市の運営を職員とともに推進します。

・ふるさとを育み、夢を描くことを目的に、市制施行5周年記念事業を平成22年度に展開
・市総合計画の基本計画（平成23年度～28年度）を平成22年度に改定
・市総合計画の達成度を評価する外部評価委員会の評価手法、評価結果の公表方法などを一層充実し、総合計画の進行管理を促進
・「市行財政構造改革プログラム」の推進を図り、健全財政を堅持するとともに、平成23年度末までに職員数を合併時より1割（75人）以上削減
・公平性の確保や公共サービスの安定的な供給を図る観点から、公共料金・公共施設の使用料などを計画的に見直し
・市土地開発公社等の経営健全化に向けた取組みを推進
・合併協定を踏まえ、新庁舎の確実な建設に向けて基金の積立てを推進するとともに、新庁舎が完成するまでの間の現庁舎の安全確保対策を実施。併せて、今立総合支所の窓口機能を引き続き強化
・全国トップクラスの電子自治体を目指し、電子入札制度の導入や地理情報システム（統合型GIS）の活用など電子化を推進
・市民の利便性向上のため、インターネットを活用した電子申請・施設予約など、行政手続のオンライン化を拡充
・近隣市町との連携・調整を図りながら、丹南広域組合を核とした広域行政を着実に推進
・定住自立圏構想など新たな広域連携のあり方や取組み手法の研究を促進
・国の法整備を受け、市長の多選自粛条例を制定